

呼吸療法部

業務内容

診療科を問わず呼吸機能障害のある患者様に対し、医師の依頼を直接受け、治療ケアチームの一員として活動しています。

主な業務内容は、呼吸機能評価および呼吸管理指導、酸素療法（ネーザルハイフロー含む）、人工呼吸器（侵襲的・非侵襲的陽圧換気療法）の管理補助、呼吸理学療法・リハビリテーションの実施、在宅酸素療法・在宅人工呼吸療法の導入と指導 等です。

急性期から維持期、入院から外来、訪問まで多種多様の呼吸ケアに取り組んでいます。また職員からの呼吸療法に対する相談対応、研修会の実施 等、院内職員の知識・技術の向上を支援することも重要な業務です。

業務実績

□診療

依頼件数：280 件/年

□学術

学会発表：

佐藤功, 一條幹史, 2022年2月, 第38回 神奈川県理学療法士学会, 人工呼吸器離脱を目指したが離脱困難となった患者の呼吸器管理過程と理学療法介入

その他の活動

□講演

院内：急変を知る、急変時の対応方法、人工呼吸器について、人工呼吸器のトラブルシューティング、気管切開チューブについて

院外：体表解剖学の呼吸理学療法における活用（体表解剖学研究会 オンライン講習会）

展望/抱負

医師、看護師、その他コメディカルと連携をさらに強化し当院の呼吸ケアの質の向上を目指して参ります。また、医療安全管理室や院内急変対応委員会とも協力して院内の医療安全に寄与して参ります。